

平成 29 年度新幹線騒音・振動調査結果

東海道新幹線

No.	調査場所 測定年月日	線路 構造	類 型	騒音レベル (dB)			振動レベル (dB)		防音壁の 構造	列車 速度 (km/h)
				12.5 m	25 m	50 m	12.5 m	25 m		
1	品川区二葉 3-18 地先 平成 30 年 1 月 18 日	高架 コンクリート桁	I	65	63	61	49	—	直壁型 スレート 1.2 m	104
2	品川区西大井 2-8 地先 平成 30 年 1 月 19 日	高架 合成桁	I	75	73	67	48	—	直壁型 スレート 2.0 m	106
3	大田区東馬込 1-41 地先 平成 30 年 1 月 18 日	高架 合成桁	I	75	71	64	49	—	直壁型 スレート 2.0 m	110
4	大田区南馬込 1-28 地先 平成 30 年 1 月 31 日	高架 合成桁	I	75	72	64	45	—	直壁型 スレート 2.0 m	105
5	大田区西馬込 1-33 地先 平成 30 年 1 月 29 日	平地	I	—	71	62	—	52	直壁型 スレート 2.4 m	157
6	大田区西馬込 2-10 地先 平成 30 年 1 月 29 日	掘割	I	—	72	64	—	53	なし	157
7	大田区上池台 5-38 地先 平成 30 年 1 月 30 日	盛土	II	70	67	60	56	—	直壁型 透光板 2.5 m	159
8	大田区東雪谷 5-37 地先 平成 30 年 1 月 30 日	有道床 鉄桁	I	74	71	64	47	—	直壁型 スレート 2.5 m	165
9	大田区北嶺町 28 地先 平成 30 年 1 月 24 日	掘割	I	66	61	52	53	—	なし	158
10	大田区田園調布本町 13 地先 平成 30 年 1 月 25 日	掘割	I	75	74	69	56	—	なし	154
11	大田区田園調布本町 30-4 地先 平成 30 年 1 月 26 日	高架 コンクリート桁	I	77	73	66	62	—	直壁型 スレート 1.2 m	131

東北新幹線

No.	調査場所 測定年月日	線路 構造	類 型	騒音レベル (dB)			振動レベル (dB)		防音壁の 構造	列車 速度 (km/h)
				12.5 m	25 m	50 m	12.5 m	25 m		
1	北区東十条 5-10 地先 平成 30 年 2 月 7 日	高架 コンクリート桁	I	—	59	56	—	36	逆 L 字型 スレート 2.1 m	107
2	北区浮間 3-34 地先 平成 30 年 2 月 2 日	高架 コンクリート桁	II	65	66	62	42	—	逆 L 字型 スレート 2.2 m	105
3	板橋区舟渡 1-8 地先 平成 30 年 2 月 5 日	高架 コンクリート桁	II	66	65	59	44	—	逆 L 字型 スレート 2.2 m	107
4	板橋区舟渡 2-25 地先 平成 30 年 2 月 6 日	高架 コンクリート桁	I	60	56	54	45	—	逆 L 字型 スレート 2.0 m	104

「環境省 新幹線鉄道騒音測定・評価マニュアル」及び「環境保全上緊急を要する新幹線鉄道振動対策について（昭和 51 年環大特第 32 号）」に準拠して実施

類型：新幹線鉄道騒音に係る環境基準に基づく地域類型

青字：測定地点と近接側軌道中心の水平距離

網掛け：新幹線鉄道騒音に係る環境基準（類型 I：70 dB 以下、類型 II：75 dB 以下）又は新幹線鉄道振動の指針値（70 dB）を超えるもの。